

目的: 学ぶ「べきものを見つけるヒツプ」を知りたい!

@sanada3730

運に頼らない本の選び方



P205 自分で何を学ぶか決めるポイント

汎用の調査技術が必要  
軸になるのは、知らないことを探求するための技術、調べもののスキルとノウハウ

- 事典**: 調べもののツールの第一選択
- 書誌**: 探しものの達人の「肩」に乗るツール
- 教科書**: 入門+事典+書誌を束ねたオムニバス
- 書籍**: 人が忘れるものを持ち続ける独学の叢書
- 雑誌記事**: 知の最前線へ向かう扉

P284

# 独学大全 第2部

読書猿 著

P210 知りたいことを見える

① 「悩み」を「せんぷ」書き出す

P214 脳内知識の棚卸し

カルテ・クセジ

- ① 取り組むとしている「課題」について、何でも思いつく限り順不同で書き出す
- ② 書き尽くしたら、読み返しながら、おぼろげに知っていることを四角で囲む。
- ③ 気になる、大事そうなものを囲む → さらに四角で囲む。
- ④ 項目同士で関係ありそうなものを線で結ぶ
- ⑤ もっと知りたいものを○で囲む
- ⑥ ○の中で最も知りたいものをもう一重○で囲む
- ⑦ 学習/研究が進捗度に改訂していく

P244

検索語おぼろげ

① 辞書引いて  
検索に使う言葉や表現を収集する

P238

② 収集した検索フレーズを検索にかけて試す

③ 共起フレーズを集める

④ 除外フレーズを決める

資料を探し出す

「クワ」以外の武器を手に入れよう

P226

調べものの知は「向い」から始まる

向いは既に知っているところからその「外」へ踏み出すところに生まれる

人は自身の知と無知(未知)の境界で向う